

豪雨災害で被災された皆様に 心よりお見舞い申し上げます。

# もっと知って欲しい「成美大学」のこと

第1次署名 **34,285名!!**

9月1日に福知山市長に提出しました。  
ありがとうございます。引き続きご協力を!!



前回の折り込みチラシ発行後、たくさんのご賛同、ご署名への協力をお願いいただき、大変ありがとうございました。感謝申し上げます。その中で、さまざまなご意見やご質問を頂戴し、大学への関心や期待がとても強い事が分かりました。

**「大学は何もせず市に助けを求めているのか」**  
**「大学の具体的な将来像は？」** 今回は、ご意見の中で最も多い、この件について説明させていただきます

## 経営体制の変革

**①経営陣の刷新**  
平成二十五年十二月より、新しい理事長が就任し、活力を引き出す改革に取り組んでいます。

**②理事会組織の強化**  
健全な管理・統治を実施するために、外部の有識者などを理事に迎え、理事会運営の透明化を図っています。

**③経営改善を後押しする「第三者委員会」の提言**  
平成二十六年二月、経営責任の追及も含め、実行可能な助言を得る事を目的に、第三者で構成する「経営改善計画策定委員会」を設置し、その提言を実行に移しています。

## 身を切る改革

経営改善計画策定委員会の提言に基づき人件費をはじめ、諸経費の抑制により、**およそ1億円の支出削減**に取り組んでいます。

## 大学の将来像

この八月に成美学園が福知山市に提出した経営改善計画に織り込まれた主な施策は、次のとおりです。

- ① 医療健康学部の設置
- ② 経営情報学部から経営学部に変更し、経営学科・環境経営学科・公共経営学科を設置
- ③ 短期大学の4年制大学化
- ④ 大学院の設置
- ⑤ 教職課程の設置
- ⑥ 夜間主コースの開設
- ⑦ 入学確保のための働きかけの強化

これらの学部学科の拡充・新設を行い、定員を満たす学生が確保できれば、**計画3年目(平成二十九年年度)以降、下記の表のように黒字運営になると予測**しています。

## 公立化シミュレーション

前回チラシは現在の学部・学科で公立化した場合をシミュレーションしたものです。(単位:万円)

大学・短大合計	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
収入計	33,500	46,400	55,300	63,800
支出計	42,800	46,000	47,600	49,000
収入-支出	<b>-9,300</b>	<b>400</b>	<b>7,700</b>	<b>14,800</b>
学生数計(人)	302	424	524	620

第1次シミュレーション  
・平成27~30年度、学部・学科および専攻は現在の構成で不変を想定。

経営改善計画に基づき新しい学部・学科でシミュレーションした場合の収支計画です。(単位:万円)

大学・短大合計	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
収入計	33,500	45,200	53,800	74,500	85,400
支出計	42,800	46,400	50,400	61,900	67,300
収入-支出	<b>-9,300</b>	<b>-1,100</b>	<b>3,400</b>	<b>12,600</b>	<b>18,100</b>
学生数計(人)	302	414	509	700	835

第2次シミュレーション  
・新学部、新学科、新コースの設置および、これに伴う入学定員数・教職員数の変化を反映。  
(平成28年度=新学科・大学院設置、平成30年度=新学部・新学科設置)

公立化シミュレーションでは、5年後に**1.8億円の黒字**が見込まれており、大学の経済波及効果も期待できます。

裏面もご覧ください

# 公立化した4年制大学は、地域の未来を築く礎です！

## 福知山市が「4年制大学のあり方に関する有識者会議」の設置を議決！

### 市民集会開催！ ぜひ参加下さい

#### 成美大学の公立化を目指す市民集会

日時：平成26年10月10日（金）

PM6時30分開始（PM6時受付開始） PM8時終了予定

会場：サンプラザ万助

《オープニング演奏》 ・ 福知山成美高等学校吹奏楽部

《成美大学の公立化に向けて》 ・ 公立大学法人高知工科大学 福田直史氏  
・ 元福知山市議会議員 塩見 仁氏  
・ 成美大学学長 内山 昭

### よくある「質問」

福知山市議会は「4年制大学のあり方事業」に対し、議員7人で構成する「福知山市における4年制大学のあり方調査研究委員会」の設置を決定しました。

Q 福知山成美高等学校も公立化されるのですか？

A いいえ、従来通り運営されます。

Q 2018年問題（日本の18歳の人口が2018年頃から減り始め、大学進学者が減っていく問題）に関する報道がありますが、公立化で学生は確保できるのですか？

A 地域的な外部環境として、他に競合する大学がないため、早期に公立大学化を果たし、教育研究・就職実績・地域貢献を積み重ねることで学生確保は可能であると考えています。

### ～署名活動中、印象に残ったコメント～

「設備としての大学」の事を考えるのも大事だけど、単純に、まちに学生（若者）が増えるのはイイ事だと思う。（20代 女性）

大学は、高校新卒者のためだけにあるのではなくて、少子高齢化が進む中、学び直したい人や、もっと学びたい人、子育て世代や高齢者のためにもこの地域（北部）に必要だと思っています。公立化によって、もっと市民のためになる大学に変わってほしいな。（30代 女性）

発行所／成美大学の公立化を求める市民の会

発行責任者／西田輝雄

入会申込・お問合せ先／事務局（成美学園経営改革室）

電話 0773-22-2388 / Fax 0773-24-4190

Facebook : <https://www.facebook.com/SeibiUniversity>



＝ 豪雨災害に対する学生ボランティアの様子 ＝  
（8月20日 小谷ヶ丘）



＝ 豪雨災害に対する学生ボランティアの様子 ＝  
（8月18日 東小谷ヶ丘）

ボランティア支援ありがとうございました。本当に助かりました。今回ボランティアを通じて、成美大学野球部の関係者の活躍を一層知ることが出来ました。大きな支援は出来ないのですが、1試合でも多く対外試合をして頂けるように、試合球をお送りします。野球部の皆さんには、明るくはつらつとしたプレーで自分が楽しみ周囲の方も楽しめる、そして結果が出せる野球を目指していただきたいと思います。成美大学野球部、頑張れ！！

豪雨災害で被災され、大学野球部が復旧活動に伺ったお宅より、お礼の手紙と試合用ボールをいただきました。

